

0814

19

石

炭

1747

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp>

石炭

内外地石炭産出高豫想（自家用炭ヲ含ム）

昭和十三年度	五六七五〇千觔
昭和十四年度	六二三〇〇
昭和十五年度	六九二五〇
昭和十六年度	七九〇〇〇

一内地

昭和十三年度	四七八〇〇千觔
昭和十四年度	五一八〇〇
昭和十五年度	五七〇〇〇
昭和十六年度	六四一〇〇

註、十三年一月一八月実績二九四六四千觔

内譯

(1)九州炭

昭和十三年度

二八五〇〇千觔

(一) 山口炭其他				(二) 常磐炭				(三) 北海道炭			
昭和十三年度	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度	昭和十三年度	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度	昭和十三年度	昭和十四年度	昭和十五年度	昭和十六年度
4000	3600	3200	2800	1900	1600	1400	1300	2500	2300	2200	2100
"	"	"	千	"	"	"	"	"	"	"	千
廳				廳				廳			廳

二 台 湾

昭和十三年度

十四年度

十五年度

十六年度

一九五〇千廳

二〇〇〇〃

二二五〇〃

二六〇〇〃

三 南 樺 太

昭和十三年度

十四年度

十五年度

十六年度

三五〇〇千廳

四三〇〇〃

四一〇〇〃

六五〇〇〃

四 朝 鮮

昭和十三年度

十四年度

十五年度

十六年度

三五〇〇千廳

四二〇〇〃

四九〇〇〃

五八〇〇〃

昭和十三年度

六二〇〇〇千廳

22

企畫院生産力擴充委員會立案本邦石炭増産豫定表

註、企畫院石炭生産力擴充計畫ニ依ル。

輸出地	年次			
	十三年	十四年	十五年	十六年
滿洲	三、四〇〇	四、〇〇〇	四、五〇〇	四、〇〇〇
北支	二、〇〇〇	三、〇〇〇	四、〇〇〇	六、〇〇〇
北樺太	—	一、〇〇〇	二、〇〇〇	三、〇〇〇
佛印	七、一五	八、一五	一、〇三〇	一、〇三〇
計	六、一一五	七、九一五	九、七三〇	一、一三三〇

右ノ如キ数字ヲ舉ケタレトモ、現下ノ炭業界ノ情勢ヨリ推シ、資材  
 技術員、稼働者等ノ關係ヨリ到底斯ル成績ヲ豫期シ得ス、本會ニ於テ  
 ハ別個ニ諸種ノ資料ヲ綜合セル結果、既記ノ生産豫想數量ヲ計上セリ。  
 石炭輸入表  
 (單位 千噸)

十四年度 六、九八〇 二千噸  
 十五年度 七、八五六 九〇〇  
 十六年度 八、六一一 六〇〇

石炭輸出表

昭和十三年 一七五千噸

十四年 〇九〇〇〇

十五年 〇四〇〇〇

十六年 〇四〇〇〇

註、企畫院石炭生産力擴充計畫ニ依ル。

生産力擴充用石炭所要量及對昭和十三年度増加量

昭和十三年	二、三、三、九〇千噸	(四、九、四、九千噸)
十四年	二、八、三、三九〇	(一、〇、一、三、七〇)
十五年	三、三、五、二七〇	(一、四、五、六、七〇)
十六年	三、七、九、五七〇	(一、四、五、六、七〇)

註、企畫院立案石炭生産力擴充計畫需要豫想中ノ重工業、化學工業、山元消費、人造石油原料炭ヲ増産ニ伴フ石炭所要量ト假ニ見做ス。